

バス路線の維持・充実に向けた 走行環境整備事業（青葉区北西部）

報告案件

横浜市都市整備局都市交通課
東急バス株式会社

取組実施の背景

- 青葉区は東西方向に走る鉄道を骨格として、各駅発着の路線バスが交通ネットワークを形成している

⇒ バスネットワークの重要性が高い

- 青葉区北西部は特に高齢化率が高い地域
また、鉄道駅から遠く、長距離輸送路線が多い

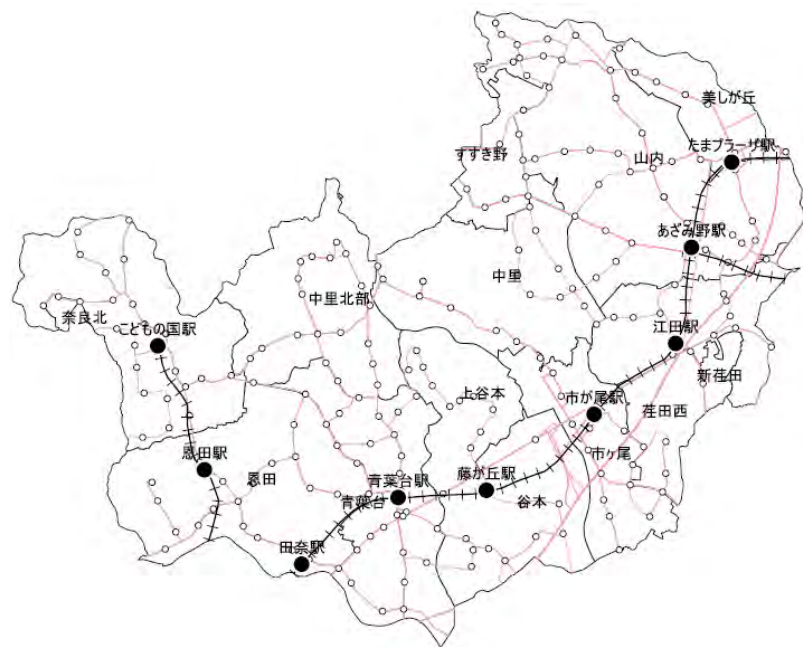
⇒ バス路線の維持が課題

- 沿道に大学や高校がある路線は高頻度で運行

⇒ 多くの乗務員や車両を投入

- 当該路線の運行事業者（東急バス株式会社）に連節バス導入の意向

⇒ 青葉区北西部において本事業を推進

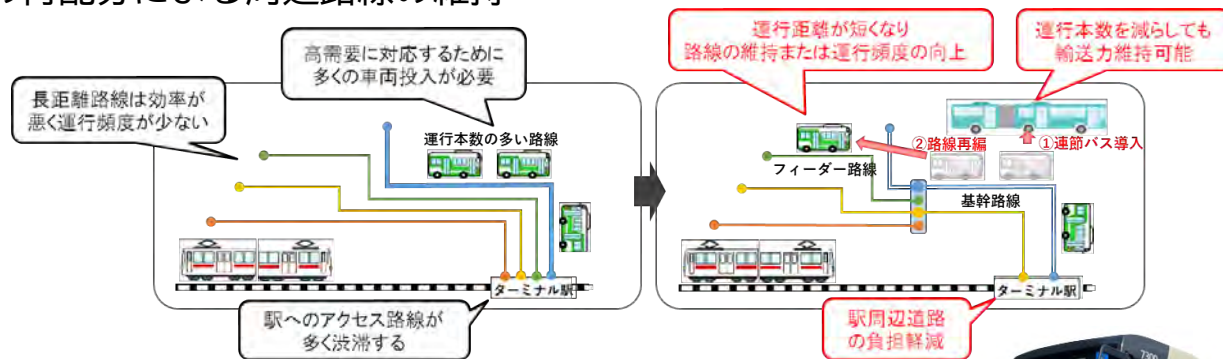


青葉区の交通ネットワーク

取組の概要

取組概要

- 連節バス導入により輸送力を確保することで運行本数の多い路線の運行を効率化
- 経営資源の再配分による周辺路線の維持



連節バス車両について

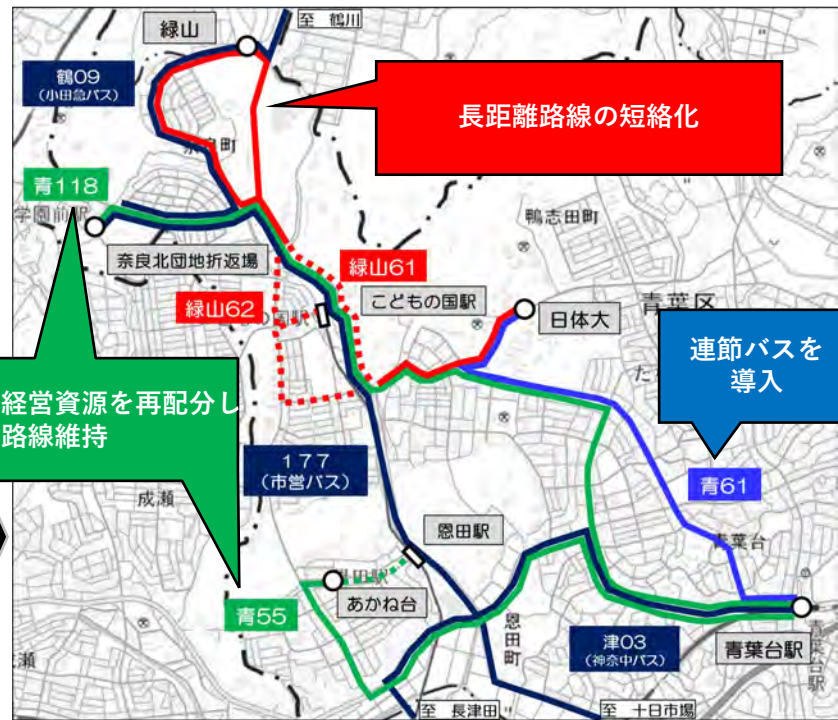
連節バスは一般のバスと比べ全長約1.8倍、定員約1.5倍あり、混雑時の快適性や輸送力を向上させることができます。2つを1つにつなげたという意味の英語「tandem」から、この2車体を連結した車両を「タンデムライナー」と呼称しました。車体カラーは東急田園都市線を走る新型車両2020系をモチーフとしており、青葉台駅での乗り継ぎ利用も多い鉄道との親和性を演出しております。



青葉区北西部における取組の全体像

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

- 高頻度・高需要路線への連節バス導入や長距離路線の短絡化の実施などにより、運行効率化を行う
- 効率化で生み出された乗務員等の経営資源を再配分することにより、面的なバスネットワークの維持・充実を図る



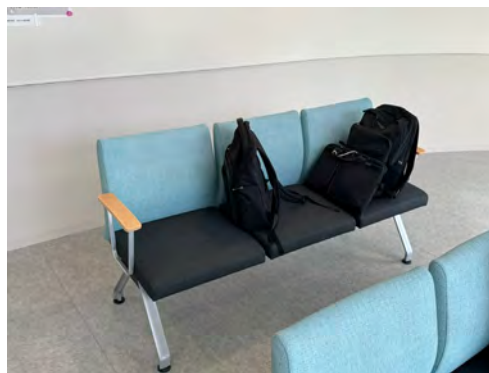
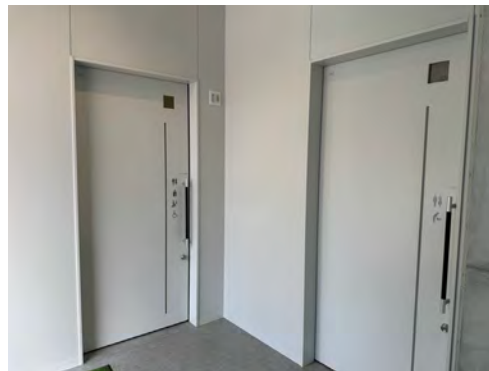
乗継負担の軽減

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

日体大が地域貢献として、バリアフリー対応の待合施設（トイレ・冷暖房・自動販売機）を整備。

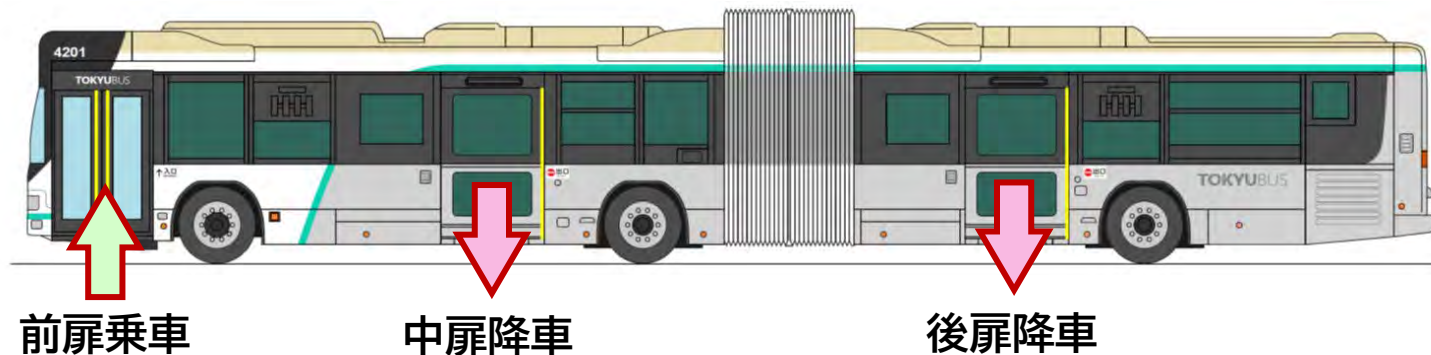


連節バス（青61系統）の乗車方法

乗降方法

前扉から乗車し、中扉・後扉から降車していただきます。

※青葉台駅もしくは日体大（起点）からの乗車は、係員がいる場合、係員の案内により3扉から乗車が可能となります。（中扉・後扉は交通系ICカードのみ対応）



【前扉以外から乗車するお客さま】

- ・ I Cカードを読取機へタッチしてください。
- ・ 残高不足の場合は前扉へお回りいただき、現金でのお支払い又はチャージをお願いいたします。
- ・ 敬老乗車証をご利用のお客さまは、前扉からご乗車ください。



主要な路線の利用実績

【平日 1 日当たりの平均乗車数】

青61：青葉台駅⇒日体大

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
R5（再編前）	4,530	4,578	4,823	4,507	3,226	4,012	4,743	4,724	4,322
R6（再編後）	4,770	4,993	5,155	4,802	3,226	4,445	4,854	4,835	4,300
増減	240	415	332	295	0	433	111	111	▲ 22

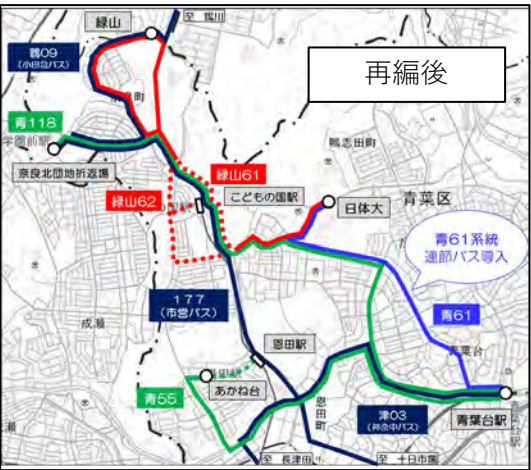
青61：日体大⇒青葉台駅

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
R5（再編前）	4,099	4,137	4,365	4,101	2,907	3,587	4,250	4,422	3,881
R6（再編後）	4,465	4,662	4,825	4,406	3,003	4,221	4,576	4,482	4,004
増減	366	525	460	305	96	634	326	60	123

日体大⇒こどもの国（駅）⇒日体大（R6）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月
緑山61	67	82	72	71	70	78	73	73	66
緑山62	91	111	105	99	93	100	85	87	86
合計	158	193	177	170	163	178	158	160	152

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



主要な路線の利用実績

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

【平日 1 日当たりの平均乗車数】

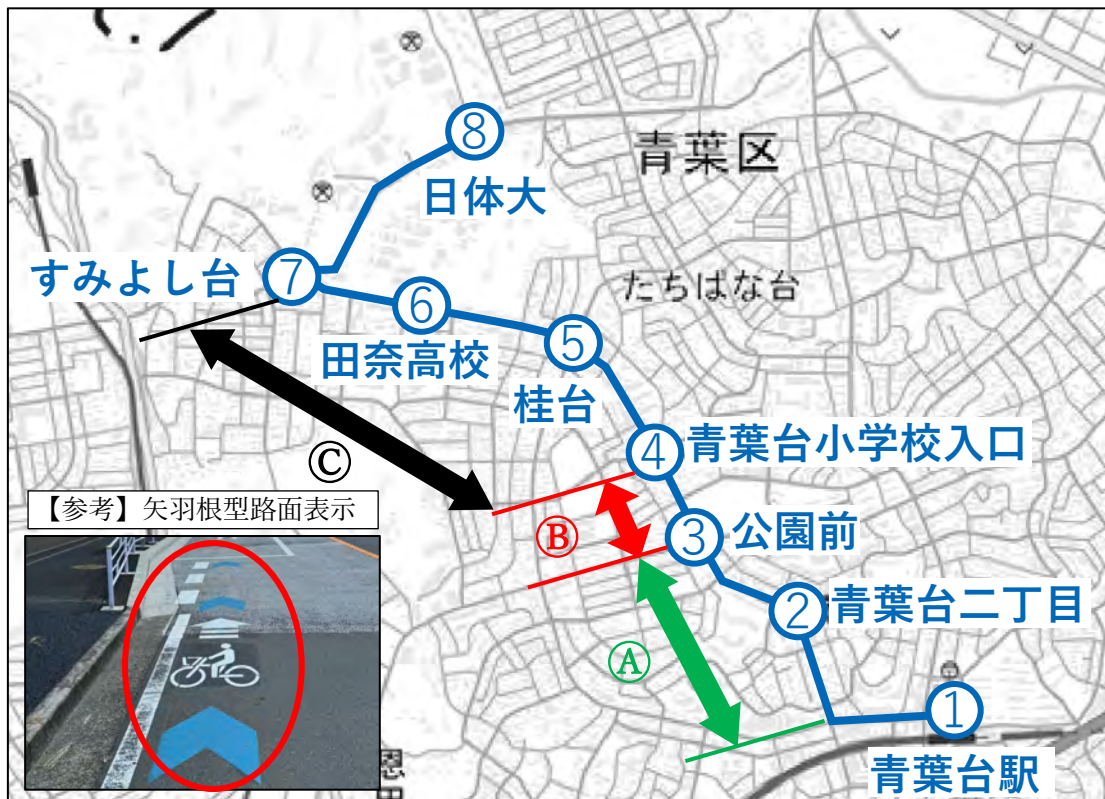
緑山スタジオ⇒ことり橋

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	平均
R5 (再編前)	61	55	41	50	53	43	59	63	59	54
R6 (再編後)	47	55	57	56	56	64	55	56	56	56
増減	▲ 14	0	16	6	3	21	▲ 4	▲ 7	▲ 3	2

今回の取組により乗り換えが必要になったものの、
増便を行い40～60分間隔で運行できているので、
利用者の維持に繋がっています。



自転車通行環境の変更について



バスベイの拡幅に伴い、新たに矢羽根型路面表示が設置されました。(B)

区間	自転車の走行位置
(A)	歩道を走行可（ただし、歩行者の通行を妨害してはならない。）
(B)	新たに 路面表示が設置された区間 原則車道を走行
(C)	元々路面表示が設置されている区間 原則車道を走行

自転車マナー啓発について

①広報よこはま青葉区版 11月号に
連節バス路線の自転車走行マナーに
ついて記事を掲載。

(右の図は掲載した記事)

②沿線沿いの小学校の出前授業にて、
自転車走行マナーについて周知。

気を付けよう! 連節バス路線の自転車走行

! バス停を発車する連節バスに注意

連節バスの全長は通常より長くなっているため、
停留所に停車している付近を自転車で走行する際には、
巻き込まれないよう注意が必要です。



➡
1.5倍



! 自転車は車道が原則、矢羽根 の上を走行

青葉区では「公園前」～「青葉台小学校
入口」のバス停区間に、新たに矢羽根型路
面表示を設置しました。自転車は原則、矢
羽根上を走行してください。

※以下の場合には自転車に乗りながら歩道を通行
することができます。

- 歩道に
「普通自転車歩道通行可」の
標識や標示があるとき



普通自転車歩道通行可の標識

- 13歳未満の子ども、70歳以上の高齢者及び
身体の不自由な人が自転車を運転しているとき
- 車道又は交通の状況から、自転車の通行の
安全を確保するためやむを得ないとき



矢羽根型路面表示

自転車の通行位置と方向を明示
して、自転車の安全な通行を
促すものです。

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

青葉区北西部のバス等利用啓発チラシ

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

【配架期間】

令和6年11月28日～令和7年2月28日

【配架場所】

- ・ 青葉コミュニティハウス
- ・ 桂台コミュニティハウス
- ・ 東急青葉台駅
- ・ 奈良地域ケアプラザ
- ・ 奈良地区センター

バスや自転車に乗ってお出かけしよう

